

授業計画書(シラバス)

教科名	選択授業 バーナーワーク	曜日 時間	月曜日 9:10~15:50	担当者名	小曾川 瑠那
-----	-----------------	----------	-------------------	------	--------

		前期指導案		後期指導案	
1年間 2回 授業日	4月	⑮	22 ⑳	10月	
	5月	①	2 ⑬ ⑳ 27	11月	
	6月	③	10 ⑰	12月	
	7月	①		1月	
	9月			2月	
方授 法業	(講義 ・ ⑧実技)			(講義 ・ 実技)	
授 業 内 容	<p>『バーナーワークを通して、素材に対する探求心・考察力・理解度を深める授業を目指す。作品の完成度より、実験的な試みへの態度・発見・展開を重視する。』</p> <p>この授業では、実験的アプローチを繰り返すことで自主性を促していくと同時に、技法の習得、機材の正しい使い方を学びます。制作している／したものが割れたら失敗と捉えがちですが、そこには何らかのヒントが隠されているかもしれません。オリジナルの視点や興味を発見しながら想像、創造することの楽しさを一緒に探求したいと思います。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・基本的なバーナーワークの技法と設備を学ぶ ・完成度より実験を重視する ・テストピースを共有しながら、技術とアイデアを発展させていく ・制作した作品のプレゼンテーション方法を考える ・海外の作家、異なる分野の人物など適宜紹介 <p>クラス講評 7/1</p>				
到達 目標	<ol style="list-style-type: none"> 1. 実験と考察を通して、アイデアを創出させることを目的とする 2. 酸素バーナーの扱い方や技術を習得しながら他の技法との違いを体感し、「ガラスとは何か」を探求する 3. 自主的に学ぶ力、伝える力を身につける 				
成 績 評 価	積極性／個人の成長度／技法、機材、課題への関心度と理解度				
留 意 事 項	<p>事故や怪我防止のため、設備や道具の使い方をしっかり身につける。現状復帰。</p> <p>酸素バーナー専用のサングラスが必要。各自購入必須。作品制作に関わる材料費等は自己負担。材料費は個々の制作による。</p>				